(様式8)

設計工程計画

(プロポーザル提出者番号　　番

月 業務区分	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

備考　1．業務区分はなるべく詳細に区分します。
2．各業務区分ごとに換算人員数（技術士・一級建築士の免許取得後2年相当又は二級建築士の免許取得後7年相当の建築に関する業務経験を有するものに換算した場合の人員数）で当線上に記入します。図面の大きさはＡ４判を基準とします。
3．協力事務所に依存する部分は（　　）により区分の上内書きとします。
4．各業務ごとに必要と思われるチェック機関を点線で表示します。
5．換算係数は上記の資格経験を有するものは1.0、その他のものは0.5として計算します。

(様式8)

設計工程計画

(プロポーザル提出者番号　　番

月 / 業務区分	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計	
										図面枚数	延べ設計・積算要員数
									計	枚	人・日

備考　1．業務区分はなるべく詳細に区分します。

2．各業務区分ごとに換算人員数（技術士・一級建築士の免許取得後2年相当又は二級建築士の免許取得後7年相当の建築に関する業務経験を有するものに換算した場合の人員数）で当線上に記入します。図面の大きさはＡ４判を基準とします。

3．協力事務所に依存する部分は（　　）により区分の上内書きとします。

4．各業務ごとに必要と思われるチェック機関を点線で表示します。

5．換算係数は上記の資格経験を有するものは1.0、その他のものは0.5として計算します。